

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

団体名	坂月川愛好会
活動タイトル	希少生物自生地の保護
活動地域	千葉市坂月川上流一帯



7月15日 清掃とアレチウリの駆除

【活動の目的・目標】

イベント「坂月川親子生き物教室」は、年間を通して観察会や講座で生き物の生態を知り、観察や調査の面白さを体験してもらい、自然や生き物に興味をもち、自然保護について考えてもらうことを目的とします。上期は夏休みの自由研究を支援し、各自のテーマを完成、発表してもらうことを目標とします。



7月23日 水生生物による水質評価

【今回の活動で苦労した/工夫したこと】

生き物たちとふれあいながら、環境保全の大切さを理解してもらうことに苦労。イオン助成金を活用したビブスを着用して「アレチウリ」の駆除にトライしました。アレチウリの識別が小学生には難しいと思いましたが、みなさん大変楽しく活動を行い、来年もやってみたいという驚きの感想ももらいました。



8月26日 まとめのお会

【活動の内容・成果】

開催回数：7回

参加人数：197名

達成率：78%

1. 6月24日～8月26日
(年間講座の内、夏休みの自由研究支援期間)
2. 千葉市若松公民館および坂月川上流部
3. 千葉市若松公民館と共に環境教育講座として受講生を募集し、親子10組が参加
4. 若松公民館で座学(2回)、坂月川で観察会等(5回)を行い、夏休みの自由研究テーマを支援
5. まとめのお会で自由研究テーマの成果を発表(4人)

【団体概要】

千葉市2級河川坂月川最上流部に生息するヘイケボタルやニホンアカガエルを始めとする希少種の保護活動を行っています。生き物たちの棲みよい環境を保持し、市民が生き物たちの姿を楽しみ、自然と触れ合いながら自然環境と命の大切さを理解してもらうことをめざし、環境啓蒙活動にも力を入れています。

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。



カエル調査（5月10日）

昨年度、坂月川で新たな外来種としてアフリカツメガエルが千葉市で初めて見つかり、生物多様性センターと協同で、坂月川上流部を捕獲調査してきました。

本年度第1回捕獲調査として実施しました。



勉強会（9月2日）

「千葉市水環境・生物多様性保全計画」（中期計画）が4月に公表されたことから、担当部署に説明をお願いし、勉強会を開催しました。

当計画は当会が活動する坂月川の環境保全に深く関係することから会員の理解向上を目的に実施しました。

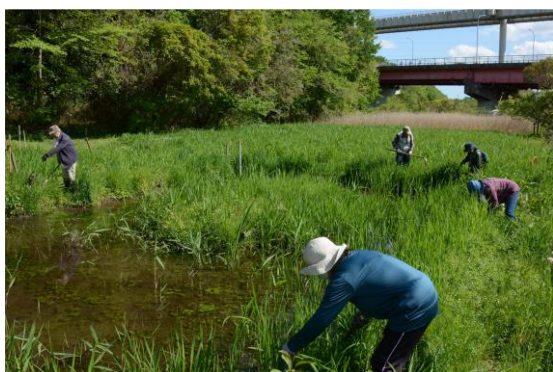


モニタリングサイト 1000 里地調査

当会が活動しているエリアを中心に、生態系調査を目的に生物調査を実施しています。

今年度から第5期調査が始まり、4月～9月の調査回数は32回、延べ動員数251名でした。

調査項目は野鳥、チョウ、ホタル、植物です。



定期保全活動

当会の主たる活動です。

4月～9月の活動回数22回、延べ動員数126名。主な活動内容は、除草、水路補修（埋設管詰まり貫通作業、水路堰漏れ補修）等です。

ホタル上陸時期（5～7月）および孵化までの期間は湿地への立ち入りは最小限にしております。